

神奈川県協同組合連絡協議会

かながわC☺-ネット会員組織 御中

2021年8月20日

かながわC☺-ネット幹事組織代表者会議にて かながわC☺-ネットの「2021年度活動計画」が決定しました！

8月2日（月）に「幹事組織代表者会議」を開催し、役員の選任、2021年度（2021年7月1日～2022年6月30日）活動計画等を決定いたしました。別紙に2020年度活動報告・2021年度活動計画を抜粋し、添付しておりますので各会員組織の活動にあたりご参照ください。

○幹事組織代表者会議 報告・協議事項

- （１）会員の状況について
- （２）役員の選任について
- （３）2020年度活動報告及び収支決算の承認について
- （４）2021年度活動計画及び収支予算について
- （５）その他



前列左から県農協中央会 大川会長、県生協連 當具会長

○役員の選任結果

代 表・神奈川県生活協同組合連合会代表理事会長
・神奈川県農業協同組合中央会代表理事会長
監 事・神奈川県漁業協同組合連合会代表理事専務
・神奈川ワーカーズ・コレクティブ連合会専務理事

當 具 伸 一（再任）
大 川 良 一（再任）
鵜 飼 俊 行（再任）
井 上 浩 子（新任）

また、8/2時点のC☺-ネット会員名簿を別紙のとおり送付させていただきます。今後の協同組合間での連携の際にご活用いただければと思います。

「かながわC☺-ネット現地リポート」第二弾動画 「「フードバンクかながわ」の活動と非営利協同組織との連携」 を公開しました！



フードバンクかながわ 藤田事務局長



左：よこすかながや 和田代表
右：三浦市農業協同組合 杉野組合長

<https://www.youtube.com/watch?v=LxtiA9T3jhg&t=0s>

このリポートは、会員組織の協同活動や会員組織間での連携した取り組みの実践



状況等を紹介し、「地産地消・協同活動現地学習会」を幅広い方々に動画で体験してもらうことを目的としています。

第2弾となる今回のテーマは、『『フードバンクかながわ』の活動と非営利協同組織との連携』。生協や企業、個人から食品の寄贈を受けて食支援を行う団体につなげる活動に取り組む「フードバンクかながわ」が、普段扱っていない生野菜のトライアルに密着。ダイコン・キャベツの生産者(三浦市農協)と子ども食堂運営者(よこすかなかながや)へのインタビューを中心に、それぞれの熱い思いをまとめました。

今後も「それぞれの協同のフィールドで働く方の思い」と「協同組合の地域との関わり方」に焦点をあてながら、さまざまなシーンを動画で紹介していきます。

幅広い方々にご覧いただき、協同組合活動のヒントとしていただけたらと考えておりますので、広報誌での周知や組合員・職員研修会など、積極的にご活用ください。

なお、当リポートは、「ワーカーズ・コレクティブ ほっとリンク」のご協力のもと動画作成しています。

「かながわ協同組合のつどい」 ー今こそ協同組合のアイデンティティを深めようー を開催しました！

8月2日(月)に「かながわ協同組合のつどい」を開催しました。2021年12月に開催される第33回ICA世界大会のテーマ「協同組合のアイデンティティを深める」に基づき、当つどいのテーマを「今こそ協同組合のアイデンティティを深めよう」とし、誰一人取り残さない持続可能な地域社会づくりに向け、私たち協同組合のあり方をあらためて確認することを目的に開催しました。今回はWebでの開催としたことで、会員組織をはじめとした県内からの参加に加え、県外・国外からの参加もあり、約170名が参加したつどいとなりました。

当日は、かながわC o ーネット事務局が作成した『『フードバンクかながわ』の活動と非営利協同組織との連携』の動画(前述記事参照)を視聴した後、かながわC o ーネットアドバイザーで長野県高齢者生協 理事長を務め、農園 Vento e Terra(風と土)園主である田中夏子先生にご講演をいただきました。

田中先生からは、「アイデンティティ」を深めることの意味は、どの時代において不変的なものではなく、それぞれの時代において私たちが活動している現在の社会の中で協同組合であることの意味を再確認することであるとされ、今の世の中においては市場化と利潤追求のもとで私たちのいのちや暮らしに直結する「社会的公共財(コモンズ)」が縮小されている中で、「もっとも大変な人々」と結びつき、地域の課題を共同で解決していくことが求められていると課題が提起されました。

その後、昨年12月に成立した労働者協同組合法のもとで、地域課題の解決に向けて協同労働への期待が増している状況をふまえて、労協法と協同労働という働き方について、会員組織であるワーカーズコープセンター事業団神奈川事業本部 尾添良師本部長と同じく会員組織である神奈川ワーカーズ・コレクティブ連合会 井上浩子専務理事より、報告いただきました。

設立経過の異なる両組織から組織のそれぞれの活動の目的、活動内容をお話いただいたことにより、ご参加いただいた方にとっては労協法のことだけではなく、協同労働についても理解を深める良い機会となりました。



課題提起される田中夏子氏

かながわC o-ネット福祉健康委員会 **「2021 年度地区委員全体説明会が開催されました！」**

7月30日に「2021 年度地区委員全体説明会」がオンライン上で開催されました。

福祉健康委員会は、「健康」と「福祉」に関する課題別委員会組織としてかながわ Co-ネットの前身組織である提携推進協議会の時代から活動を開始し、現在も生協と農協がいっしょに4つの地域でまとまって活動をしています。

地域社会での「助け合い・支え合い」「福祉」「医療」「健康づくり」「居場所づくり」は、地域に生きる協同組合の課題とも重なり合って私たち自身の課題となり、期待も高まっています。

新型コロナウイルス感染拡大の影響により、昨年開催のできなかった地区委員全体説明会ですが、今年は各組織のオンライン技術の発展により、地区委員会ごとにサテライト会場を設け、開催することができました。



★★C o-ネット会員間での連携事例のご報告★★

☆ユーコープ主催・JAかながわ西湘協力！

食DE健康、コープで体験・学ぶ会、ヤマのがっこう in 小田原、 「小田原の梅の収穫と梅ジャムづくり」オンライン開催しました！ ☆

当通信 No.75 で告知した標記イベントのご報告です。

告知時には、現地での梅のもぎ取り体験も予定されていましたが、新型コロナウイルスの影響でやむなくオンラインでの開催とし、JA かながわ西湘成田選果場や、梅畑の様子、また梅ジャム作りの様子取材して、動画配信（下記 URL 参照）しました。また、購入希望者にレシピ等とともに梅を送り、ご自宅で体験していただくこととしたとのことです。



URL : <https://www.youtube.com/watch?v=9Y5CANMnwUA>



ご自宅に届いた梅とレシピ等

☆ユーコープ主催・JAさがみ協力！

バーチャル収穫体験『知って！コープの産直 海老名のトマト』☆

JA さがみ協力のもと、生活協同組合ユーコープかながわ県本部は、取扱商品である「海老名のトマト」を組合員に知ってもらうため、動画（下記 URL 参照）を使ったトマトのバーチャル収穫体験を実施しました。

JA の組合員であるトマト生産者の協力を得て、トマトハウスでトマトのもぎ取り動画撮影、受粉するハチの撮影、また生産者農家のトマトを使ったスペシャルレシピなどを盛り込んだ動画を作成しました。応募した人からは、「トマトの見分け方や、生産者の方ならではのおいしい食べ方を知れました！」「なかなか実際に野菜を作っている方のお話を聞く機会はないのでこの動画でお話を聞いて、生産の様子も見れて嬉しかったです」などの声をいただいたとのこと。

次年度コロナが収束したら、今までのように実際にトマトハウスでの収穫体験を復活させると同時に、今年度のように自宅いながらも様子が分かる動画も作成し、ハイブリッド企画を検討していくそうです。

URL : https://www.youtube.com/watch?v=JgatRO_o5-I



トマト生産者のみなさん



パルシステム神奈川がフードバンクかながわを通じ 県内の生活困窮者へお米6トンを提供



感謝状授与の様子

左:パルシステム神奈川 藤田順子理事長
右:フードバンクかながわ 藤田誠事務局長

生活協同組合パルシステム神奈川は、当通信 No.74 で紹介した 2021 年 2 月に行った新型コロナウイルスによる困窮者への食糧支援（お米6トン）に引き続き、新たに2回（8月、9月）にわけて合計 6 トンのお米をフードバンクかながわへ寄付することとしました。

パルシステム神奈川では前述のお米の支援以外にも配達時の組合員からの寄贈品の受け取りや役職員を対象にしたフードドライブ活動にも取り組まれています。



寄贈されたお米（8月分）

農協観光神奈川支店 外出自粛期間でも楽しめるグルメセット 販売ラインナップを刷新！

当通信 No.75 でご紹介した「農協観光神奈川支店」が販売するグルメセット「お家に居ながら旅行気分シリーズ」のラインナップが変更となりました。

こちらのグルメセットは、「コロナ禍で自宅で過ごす時間が多い中、外出自粛期間中でも楽しめる」ことをコンセプトに取り扱いをはじめたものです。

今回のラインナップ「夏号」にも各地の名産品が勢揃い。ご自宅で旅行気分を味わうことができます。ご注文は別紙よりお願いします。ご質問・ご不明な点につきましては、農協観光神奈川支店へ直接お問い合わせください。



商品一例
「銀座千疋屋 銀座ゼリー」

➤**新型コロナウイルス感染症による社会への影響が続いています。会員組織での困り事を始め、告知を希望する行事、提携事例等がありましたら下記までご連絡下さい。**

＜担当事務局連絡先＞

J A 神奈川県中央会 J A 改革対策部 (担当：山本・丸岡) TEL 045-680-3002 jakaikaku@chu.kn-ja.or.jp
神奈川県生活協同組合連合会 (担当：相田) TEL 045-473-1031 Yuji.Aida@ucoop.or.jp